



ストーマって何!?

ストーマ(ストマともいいます)の語源は、ギリシャ語で「口」という意味です。転じて癌などの疾患により肛門や膀胱を切除した場合に「腸」や「尿管」をお腹に出し、人工的に造った新たな排泄口をストーマと呼ぶようになりました。

ストーマには3つのタイプがあります。大腸に造られるものを「コロストーマ」、小腸に造られるものを「イレオストーマ」、尿路系に造られるものを「ウロストーマ」といいます。(図1参照)



図1

ストーマの困る点として、

- ①尿意や便意がないため、袋がいっぱいにならないか、あるいはモレないか常に気になる。
- ②面版を数日おきに交換する手間がかかる。
- ③面版や排泄物による皮膚のトラブルを起すことがある。
- ④外見上の変化などですが、慣れてくることで解決することもあり、そうなれば入浴などの日常生活はもちろん、仕事や趣味、

スポーツ(一部制限あり)も以前のようにできるすぐれものでもあります。詳しい事は病院や認定看護師に相談できますが、ストーマを持つ方々を「オストメイト」と呼びこの方々がいろいろな会で、入会するのもお勧めです。生の体験談を聴いたり、同じ想いを共有できるからです。

他に活用できる社会資源には身体障害者手帳、障害年金、地方自治体による装具に対する補助などがあり、経済的負担も軽減できます。

最後に難しい話ばかりもどうかと思い、当院に通院中のオストメイトの方々にインタビューしました。



図2